

SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)

企業・団体等の名称
株式会社ケーアイ

分野	番号	取組の参考例	主なSDGs関連ゴール	自ら率先して取り組む具体的な内容 (国、県、市町村の登録制度や認定制度がありましたら御記載ください。)
① 人権労働	1	【差別・ハラスメントの禁止】 ・性別、年齢、障がい、国籍、出身などによる差別・セクハラ、マタハラ、パワハラ等のハラスメントを防ぐ教育体制や相談体制を整備し、差別・ハラスメントがないことを確認している。		○従業員の能力向上のため研修や勉強会を実施している。 ○資格取得支援制度により社員の資格取得や外部講習への参加をサポートしている。
	2	【労働時間・安全衛生・メンタルヘルス】 ・作業中の事故等を防ぐため、長時間労働の防止に取り組み、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる。また、メンタルヘルスを良好に維持できるように対策に取り組んでいる。		○職場におけるハラスメント防止規定によりハラスメント防止に努めており、相談窓口も明確にしている。
	3	【多様な人材】 ・多様な人材(女性、外国人、障がい者、高齢者等)が、十分に活躍できる環境の整備に取り組んでいる。		○安全大会や安全パトロールの実施による安全で衛生的な労働環境の整備に努めている。
	4	【人材育成】 ・能力開発、教育訓練の機会を企業・団体等の従業員・職員等に提供している。		○職場環境改善のため、従業員からのヒアリングを実施し対応している。
	5	【公正な待遇】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している。		*多様な働き方実証認定制度 令和4年6月1日 シルバー認定取得済
② 環境	6	【エネルギー・温室効果ガスの現状把握と対策計画の策定・取組】 ・企業・団体等が活動するうえで、エネルギー使用量、温室効果ガスの排出量を把握し、排出の抑制に取り組んでいる。		○照明のLED化によりエネルギー使用量の削減に努めている。
	7	【有害化学物質】 ・法令等で規制されている有害化学物質を把握し、使用量の抑制及び適切な使用に取り組んでいる。		○資源のリユース・リデュース・リサイクルを実施し、産業廃棄物の削減に取り組んでいる。
	8	【生物多様性】 ・企業・団体等の活動が生物多様性や生態系に悪影響を及ぼさないよう配慮している。		○社用車(普通自動車)は環境配慮型車両としており、トラックやライトバンについても環境配慮型車両への入替を図る。
	9	【3Rの推進】 ・リデュース(減らす)、リユース(繰り返し使う)、リサイクル(再資源化する)に取り組んでいる。		○環境対応型電力の使用により二酸化炭素排出量の削減に努めており、今後も電力使用量の削減により、エネルギー使用量の削減を図る。
	10	【再生可能エネルギーの利用】 ・太陽光パネルの設置や使用エネルギーの契約内容を見直すことなど、再生可能エネルギーの利用に取り組んでいる。		*ISO14001 令和4年11月11日 認証取得済